

熊本地震で被災された方を 支援するため 募金をお願いします。

16日・17日のガーデニングフェスタで募金をお願いしたところ、30,769円のご協力をいただきました。さっそく市の社会福祉協議会に届けたところ、対応の早さに驚かれました。

しかし、今回の熊本地震は、わずか半月ほどで震度1以上の地震が1,000回を超え、その被害は私たちの予想をはるかに超えています。そこで、美奈宜の杜地区社協としては、今しばらく募金活動を続けることにし、センター受付に募金箱を設置しています。すでに多くの方にご協力をいただいておりますが、この会報を通じて、改めてお願いします。

熊本地震被災者への募金活動にご協力下さい!

朝倉健生病院、説明会の報告

4月23日(土)に行われた健生病院の説明会には60名~70名の方が参加されました。健生病院の中島事務長、在宅介護部長の大島さんから、今回の朝倉市の公募内容について、さらに、それに応募した健生病院の計画について詳しく説明が行われました。

健生病院としては、今春から運営を始めた「美奈宜の杜有料老人ホーム」の隣に、小規模多機能型施設とグループホームを併設した2階建て施設を(敷地の奥の方に)建設しようとしていること。ただし、これはあくまでも途中経過であり、もし今回の応募が採択されれば、将来的には今回建設する建物の前(道路側)に、診療所や訪問介護施設等を含む複合的な施設の建設も考えていることなどが説明されました。

参加者からもいろいろと質問が出ましたが、最終的には今回の健生病院の計画を歓迎する旨の意向が示されました。

但し、まだ健生病院の計画が採択されたわけではありません。

朝倉市の公募に対する応募の〆切は5月13日となっています。この段階で複数の事業者の応募があると、書類審査等様々な手続きを踏んだ後、5月下旬には事業予定者の決定がなされ、6月上旬には選定結果が通知されます。

この段階で、もし健生病院の計画が採択されると、この後は早く、7月上旬には建設工事の入札が行われ、下旬には工事が着工、29年3月中旬には竣工という運びになります。

今もセンターにクリニックが開設されていますが、健生病院の鴛淵院長は、美奈宜の杜が誕生する時からの理解者であり、協力者です。いい知らせが届くことを待ちましよう。

第2回 ワークショップ の報告

4月24日(日)の第2回ワークショップ「見つめる」では、

- 1) 現実を見つめる → 課題は何か
- 2) 将来を見つめる → ビジョンを持つ

ということで、「美奈宜の杜のまちづくり」について改めて意見を出し合いました。

今回は久留米大学の濱崎先生の司会で、まずは美奈宜の杜に来て何年になるか(居住年数)で、前回よりも大幅に増えた参加者47名のグループ分けが行われました。

グループ別の話し合いでは、現在の美奈宜の杜(将来性も含めて)に対する評価、自身の満足度等について話し合われましたが、その結果は大変興味深いものでした。居住年数10年~15年のグループが、街への評価も自身のありようについても最も肯定的で、精神的な安定を示しました。居住年数5年未満のグループは、街への所属意識の低さからか期待度も低く、ご自身の生活にも今ひとつ充実感に欠けるも感じておられるようでした。

50名近くの住民が、一切の遠慮も気兼ねもなく、思い思いの正直な気持ちを素直に話し合う。経験豊かな司会者の上手さ故なのですが、それは3時間の貴重な経験でした。次回は是非貴方も参加して下さい。

第3回ワークショップは、5月22日(日) 13:30~16:30

朝日 20日は 歩こう会
5月20日 7:00 センター中庭集合

楽食 5月17日(火)
グリーンピースご飯・煮込みハンバーグ

ゆずって下さい・使って下さい

- *家庭では使わなくなったけれど、捨てるのは惜しい。どなたか使ってくれないかしら? センター受付(21-1600)にTEL下さい
- *欲しいけれど、買うまでのことは……。どなたか譲ってくださらないかな? センター受付(21-1600)にTEL下さい。

本棚(机がセットになっています)があります。欲しい方はコーヒージャケットの後ろの部屋にあります。センターにお尋ね下さい。